普通種体型のポイント



普通種体型とは、川や田んぼにいる"川メダカ"や"野生メダカ"と呼ばれる**一般的なメダカの体型**です。飼育 や産卵などが容易なため、初めてメダカを飼育する方は、普通種体型のメダカをオススメします。

○普通種体型の選別ポイント

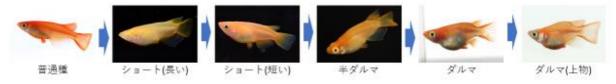
① ダルマ体型の要素が少ない

メダカの一般的な体型と言えるのが、普通種体型です。しかし改良メダカには体調の短いダルマ体型があり、綺麗な普通種体型を目指しているのであれば、ダルマ体型の要素(=体長が短い)普通種体型の魅力を下げる要因となります。

体長の区分は普通種体型、ショート、半ダルマ、 ダルマ体型など、6段階程度に区分されます(図参 照)。ショートは普通種体型とダルマ体型が同時に 生まれる系統に多く存在します。普通種体型を目的 としているのであれば、ダルマ体型はもちろん、 ショートも種親に選ばない方が良いでしょう。



●普通種体型からダルマ体型までの区分 ※普通種体型を選別するときの参考にしてください。





Point!普通種体型の良し悪し

骨が曲がっていたり体つきが細いといったことは一見して分かるのですが、案外見落としがちになるのが**頭部のへこみとダルマ要素の有無**です。頭部のへこみは出目などの頭蓋骨に変異のある品種にでやすい傾向があります。ダルマ体型が産まれる系統には普通種体型より少し短いショートと呼ばれる体型が産まれます。どちらも品評会の審査では減点の対象となりますので、綺麗な普通種体型を選ぶ際に気をつけましょう。



Point!腹部の稜線の色に注目

親にするメダカを選ぶとき、どのメダカも体型が良く体色もほとんど同じレベルに見えることがあるかと思います。そんな場合の一つの指標として、腹部に注目してください。体色の良いメダカの特徴の一つに、「**腹部の稜線に色がのる**」ことが挙げられます。腹部に鮮やかな発色をしているメダカを選ぶことで、自然と鮮やかな体色を選ぶことに繋がります。